

学校教育目標

自律・友愛・創造

～夢を育み、笑顔に会える、愛いっぱい学校～

めざす子どもの像



子どもの実態

◇ 学校教育診断 (R4.11月)

学校へ行くのが楽しい 85.0%

クラスに自分の居場所 91.9%

◇ 社会性測定用尺度 (R5.2月)

自己肯定感 78.5%

自己有用感 74.5%

成長の実態

	自律	友愛	創造
1年生	--- %	--- %	--- %
2年生	--- %	--- %	--- %
3年生	--- %	--- %	--- %

上段：R5年 7月 下段：R6年 2月

自律

自分がどうありたいのかを
具体的に考え、行動に責任を持つ

友愛

出会いを大切にして、
相手のことをおもいやり、
協力して取り組む

創造

よりよくするために、
新しいことに挑戦する

R5.3/27作成

何を学ぶか

- ・学び合い、高め合いができる集団の中で、自己を知り、他者から学び、自己実現につながる生き方を学ぶ
- ・部落問題学習を通して、差別を見抜き、解消に向けて行動できる力を身につけ、自己の在り方を学ぶ

どのように学ぶか

- ・班、学級、学年での取り組みを通して、所属する集団の中で自分を活かす行動を学ぶ
- ・生徒会活動、委員会活動(生徒主体の課題設定、企画、実践)を通して、自分を成長させる行動を学ぶ

子どもの発達をどのように支援するか

- ・生徒が主体となるような一人ひとりの活躍の場の設定を行い、生徒一人ひとりの成長につながるように支援する
- ・生徒たちの意見を引き出し、対話から、よりよくするにはどうすればよいのかを生徒自身が導きだし、行動できるように支援する
- ・見通しを持たせ、他者と協力することで、自己実現することができるように支援する

指導体制の充実 家庭・地域との連携・協働

- ・教職員の一体感
- ・家庭との連携
- ・地域との連携
- ・保幼小中との連携
- ・情報共有(報・連・相)
- ・職員研修(班、学級づくり、平和学習など)